

「終わりよければ」いせの会 会報41

平成23年12月22日版

電話 05966・63・5226
ファクス 05966・63・5236

伊勢のホスピス、市民が考えよう

いま何を成すべきか話しあいました。

● 「集いの場」、いせの会を継続

↓ 定例会を保持する

↓ 街の相談室の役割も

● 情報発信を街の中から

↓ 公開講座を定期的に

↓ パネル展示を地道に

● 情報を形にして伝える

↓ 今までの資料をまとめて製本

↓ 市民の立場での緩和ケア調査

当面の課題

● 日赤の緩和ケア病棟を見学する

● 映画「エンディングノート」支援

定例会のご案内 毎月・第二水曜夜

いせ在宅医療クリニック隣 縁の家

1月11日（夜7時～8時半）誰でも。

日赤緩和ケア病棟見学会のアンケート

緩和ケア病棟はホスピスが最期を迎える場所だけではなく、カづけをもらい家に帰る準備の場でもあることを望みます。病院全体に、ここから勇気を広げてください。

12月22日は、「終わりよければ」いせの会の見学会アンケートにご協力下さい。別紙を、後日ファクス等でお寄せ下さい。

映画エンディングノート上映中

終わりの人生、できなくて、できない伝言。父の最期の段取りを見守ったトキユメンタリーです。いせの会も「エンディングノート勉強会」を続けていますが、家族の対話が何よりも大切です。泣き笑いのイイ映画ですよ。



エンディングノート

上映スケジュール

12/23→1/5 ①13:00～14:30

12/30→1/1 は休館

上映割引で1100円(60歳以上、月=男性、火=女性、水=夫婦)

伊勢進富座にて。0596・25・2875

映画館は地域の文化センターです。進富座が、支配人の水野昌光さんの尽力で続けられていることには頭が下がります。

やっぱり病院！ それとも在宅？

2010年8月1日、「いのちの対話」として伊勢市の神宮会館で語っていただいた柏木哲夫先生と内藤いづみ先生、お二人のユーモアあふれるホスピスケアの心の遣り取りが、連続対話として出版されました。ぜひ、一度手にとって、ご拝読ください。「最高の一日 最良の最期」がタイトルで佼成出版社からです。

いせの会では1200円で扱っています。

最高の一日 最良の最期 やっぱり病院! それとも在宅?



| |
|---|
| 価格 |
| 1,470 円 (税込) |
| 備考 |
| 内蔵いづみ 四六判 並製 172ページ 2011年11月30日発行 ISBN:978-4-333-02511-4 |
| (53001) |
| 数量 <input type="text" value="1"/> |
| <input type="button" value="買い物かごに入れる"/> |

「終わりよければ」いせの会

〒516-0805 伊勢市御園町高向927 縁えにしの家

Tel 0596-63-5226 Fax 0596-63-5236

mail homecare@amigo2.ne.jp

ホームページ <http://amigo2.ne.jp/~homecare/>